

J F A 第 50 回 全日本 U-12 サッカー選手権大会 青森県大会

実 施 要 項

- 1 名 称 JFA 第 50 回 全日本 U-12 サッカー選手権大会 青森県大会
- 2 主 催 公益財団法人日本サッカー協会
公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
読売新聞社
一般社団法人青森県サッカー協会
- 3 主 管 一般社団法人青森県サッカー協会 第 4 種委員会
- 4 後 援 日本テレビ放送網、報知新聞社、青森県教育委員会
- 5 協 賛 Y K K / 花王 / 日清オイリオグループ / ゼビオ / 日本マクドナルド
- 6 開催協力 モルテン
- 7 期 日 2026 年
9 月 21 日(月祝)、22 日(火祝)、23 日(水祝)
10 月 24 日(土)、25 日(日)、31 日(土)
11 月 1 日(日)
- 8 会 場 9/21～9/23
1 ～ 2 回戦 (県内 5 会場)

十和田・三戸会場 ひばり野公園サッカー場 A / B
上北・下北会場 七戸町総合運動公園サッカー場 A / B
青森会場 新青森県総合運動公園多目的運動場 A / B
弘前会場 弘前市運動公園球技場 A / B
西北五会場 大高山総合公園多目的広場 A

10/24 3 回戦(東西会場)

(東)上北・下北会場 七戸町総合運動公園サッカー場 A / B

(西)青森会場 大進建設スポーツ広場 多目的 G A / B

10/25 4 ～ 5 回戦 (R16 R8)

十和田・三戸会場 ひばり野公園サッカー場 A / B

10/31 準決勝(2 試合)

上北・下北会場 七戸町総合運動公園サッカー場(芝 G) A

11/1 決勝戦、3 位決定戦

上北・下北会場 七戸町総合運動公園サッカー場(芝 G) A

9 参加資格

(1)大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」という。)
第 4 種に加盟登録したチームであること（準加盟チームを含む）。

(2)上記団体(チーム)に所属する選手であり、日本協会の登録選手証を有する
もの。ただし写真添付により顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証
・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に
表示したものを示す。

(3)都道府県大会(地区大会も含む)から決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」
が異なる参加チームへの移籍後、再び参加することはできない。

(4)第 4 種年代の女子選手については、「クラブ申請」を承認された同一「クラブ」
内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。

但し、都道府県大会(地区大会も含む)から決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」
が異なる「加盟登録チーム」で再び参加することはできない。

(5)当該チームの地区大会登録選手が 20 名に満たない場合は、「加盟チーム」内の
選手から補充することができる。

(6)傷病を理由とする参加選手の変更は認めることとし、チームの第 1 試合までに
第 4 種委員長へ電話連絡すること。

- 10 決勝大会への参加資格 全国大会への出場権は青森県大会で優勝したチーム・選手に与えられる。当該チームの県大会での登録数が 20 名に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手から補充することができる。
- 11 参加条件とチーム構成 JFAU-12 サッカーリーグ 2026 青森県あすなろサッカーリーグ参加チームとする。
参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
参加チームは傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。
チーム構成は、監督 1 名、コーチ 2 名、選手 20 名以内とする。
チーム役員は「参加チーム」を掌握または指導する責任ある者であること。
なお、ベンチ入りするチーム役員のうち、選手への戦術的な指示やコーチングを行う者(監督・コーチ等)は、全員が本協会公認指導者ライセンス(D ライセンス以上)を有すること。
尚、準決勝以上の試合時においては、C ライセンスを有するチーム役員が 1 名以上ベンチ入りすること。
- 12 組合せ競技方法 (1)全チームのトーナメント方式とする。
(2)試合時間は 40 分(前・後半 20 分)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は、10 分とする。規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、全試合 10 分(前・後半 5 分)の延長戦を行い、なお決しない場合は P K 戦(3 名)による。なお、延長戦に入る前のインターバルは 5 分。
P K 戦に入るまでのインターバルは 1 分とする。
- 13 競技規定 当該年度の日本協会「JFA 8 人制競技規則」による。
全試合 1 人制審判とする。
- (1)交代人数：8 名までの自由な交代を適用する。主審、補助審判の承認を必要としない。(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする)
- (2)テクニカルエリア：設置しない。
- (3)交代ゾーン：ベンチ側のタッチラインに 6m の交代ゾーンを設ける。
(ハーフウェーラインを挟んで 3m ずつ)
- (4)飲水タイム：天候により、設ける場合がある。飲水タイムの有無を、事前(前・後半開始前)に両チームへ通告する。
- (5)競技場：ピッチサイズ＝縦 68m 横 50m
ペナルティエリア＝ゴールライン上、ゴールポストの内側から 12m
その地点からゴールライン上に直角 12m

ゴールエリア＝ゴールライン上、ゴールポストの内側から 4m

その地点からゴールライン上に直角 4m

センターサークル＝半径 7m

ペナルティマーク＝8m

ペナルティアーク＝半径 7mの半円弧

フリーキックの際の壁との距離＝7m

ゴール＝ゴールの内のり縦 2.15m、横 5m

(6)選手の用具 《一部緩和》

- ①本競技会に登録した、正・副 2 組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ②正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- ③対戦するチーム同士で打ち合わせし、着用するユニフォームを決めて構わない。GK はビブスでも可とする。
- ④着用するユニフォームが決まらない場合は、6 0 分前までに本部にて主審が決定する。
- ⑤ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑥アンダーシャツ・アンダーショーツ・タイツを着用する場合は、原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(7)大会試合球：モルテン製ヴァンタージュ 5000 キッズ(F 4 V 5000)を使用する。

- (8)警告・退場：競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することが出来る。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。但し、試合中のケガ等による人数不足により、8 人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

14 懲 罰

(1)一般社団法人青森県サッカー協会（以下、「本協会」という。）規律・裁定委員会規則第 7 条に基づき、JFA 第 50 回全日本 U-12 サッカー選手権

大会青森県大会に大会規律委員会を設置し、本協会規律・裁定委員会は、日本協会の懲罰規程第 3 条（以下、「懲罰規程」という。）により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規程第 25 条に基づき、当該大会規律委員会へ再委任する。

(2)前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び 1 試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。

(3)本大会期間中、警告を 2 回受けた選手、ベンチ入りしたチームの役員（監督・コーチ等）は、自動的に次の 1 試合に出場できない。

(4)本大会に於いて退場を命じられた選手、ベンチ入りしたチームの役員（監督・コーチ等）は自動的に次の 1 試合に出場できず、以降の処置については、本協会規律・裁定委員会にて決定する。

- 優 勝：主催者表彰状、カップ
準 優 勝：主催者表彰状、トロフィー
15 表 彰 第 3 位：表彰状、トロフィー
努 力 賞：YKKよりトロフィー

実施しない。

- 16 開 会 式 (1)日 時：2026 年 11 月 1 日(日) 午後 12 時 20 分～ (※決勝戦終了後)
(2)会 場：七戸町総合運動公園サッカー場(芝グラウンド)
17 閉 会 式 (3)入場方法：プラカードを先頭に整列している。

- 1 チーム 12,000 円
※銀行振り込みの明細書をもって領収書の発行に代えるものといたします。
18 参 加 料

- 19 そ の 他 (1)緊急の事情が生じた場合は、本部へ連絡して了解を得ること。
(2)会場及び会場周辺でのチーム関係者（応援の父母等）の動向は、各チーム で徹底し
ておくこと。
(3)各チームの応援場所は、その都度本部または審判から連絡する。
(4)参加チームには 1 ～3 回戦において、帯同審判及び記録を割り当てる。
また、4 回戦以降では記録のみ割り当てる。
(5)本実施要項に規定されていない事項については、本協会第 4 種委員会で協議の上決
定する。

青森県大会実施委員

(一社)青森県サッカー協会

第 4 種委員会 委員長 奈良岡 博行